

台東区

【児童・生徒数】

9,739名

【学校数】

37校・園

【台東区の特徴】

三社祭やほおずき市等の年中行事、浅草寺や隅田川の桜並木等の名所旧跡、世界文化遺産の国立西洋美術館をはじめとした多くの文化施設などが数多くあり、磨き抜かれた匠(たくみ)の技、気さくで人情味あふれる暮らしが、今もあちらこちらに息づいている。



【課題・改善】

・アスリート教室や体づくり運動教室へ参加した児童・生徒と参加していない児童・生徒の運動やスポーツの興味・関心の向上や運動習慣の定着に差が見られる。

⇒地域社会の力を活用しながらアスリート教室や体づくり教室の実施を拡充することで、運動やスポーツへの興味・関心を更に高め、運動する心地よさを味わわせる。

目標：運動を楽しみながら、自らの体力を高めることができる習慣を身に付ける。

- ・運動やスポーツをすることが好きな児童・生徒の増加
- ・1週間の総運動時間の増加
- ・投力、持久力や柔軟性の体力向上

【成果】

- アスリート教室や体づくり教室に参加した児童にアンケート調査を実施したところ、次のような成果があった。
- ・今まで取り組んだことのないスポーツに触れ、楽しさを感じた児童約98%
- ・「これからも進んで運動に取り組みたい」と感じた児童は約95%
- ・「運動やスポーツをすることが楽しい」と肯定的に回答した児童は約98%
- ・休み時間に体を動かす児童が増え、1週間の総運動時間の増加につながった。
- ・投の運動に取り組む用具を使用し、運動に取り組むことにより、東京都の平均値を超える学年の増加

【実態・課題】

・「運動やスポーツをすることが好き」という問いに肯定的に答える児童・生徒の数は年々減少している。

・令和5年度東京都統一体力テストの合計点平均値は高い傾向にあるが、投力、持久力、柔軟性は平均値を下回った学年が多い。

⇒児童・生徒の運動・スポーツへの興味・関心を高める。

⇒運動習慣を定着できるようにする。

【取組】

- アスリート教室の取組
 - ・区内の企業と連携し、スケートボード教室とダンス教室を実施
- 体づくり教室の取組
 - ・区内小学校の教員と連携し、器械運動教室を実施
- 教員向け実技研修の取組
 - ・区内の全小中学校・園の教員に向け、ダンス教室を実施
- 用具を使用した投の運動の取組
 - ・区内の全小中学校・園で用具を使用した投の運動を実施

【取組（詳細）】

○ アスリート教室の取組の充実



実際に体験する姿運動する楽しさを感じる



希望する学校・児童・生徒を対象に、アスリート選手の卓越した技術を間近に見たり、初めての運動を実際に体験したりすることを通してスポーツへの興味・関心を高め、スポーツの価値への理解を深めるとともに、生涯にわたってスポーツを楽しむ心を育てる。

○ 体づくり教室の取組の充実



感覚づくりの運動に取り組む姿運動に親しむ資質・能力を育む

区内全小学校の第3・4学年の希望児童を対象に器械運動教室を実施。

できるようになるためのポイントを教えることで器械運動の特性を味わい、自己有用感を育むことができた。

子供たちからは「できた」「楽しい」「もっとやってみたい」などの感想があがった。

○ 教員向け実技研修の取組の充実

区内の全小中学校・園の教員に向け、ヒップホップのリズムを紹介し、各校園の実態に合った指導の仕方を紹介。

実際に教員が体を動かす楽しさを感じることで、子供たちが主体的に活動するためにはどのような指導が必要か明確になった。



実際に体を動かし、子供が主体的に活動する工夫を考える

○ 用具を使用した投の運動の取組の充実

区内の全小中学校・園で用具を使用した投の運動に取り組むことで、思い切り投げる楽しさや心地よさを感じ、正しいフォームでの投げ方を習得することができた。